

第卅二番 大善寺（正観世音菩薩）

*宗 派 浄土宗

*御本尊 阿弥陀如来

*開 基 弘治年中（二五五五―一五五七）

*開 山 （中興）覚蓮社本誉大阿善達上人・元和元年（二六八二）九月示寂

*現住職 第二十八世 石川和弘

*〒二二四―〇〇二九 横浜市都筑区南山田二―四―一

*☎〇四五―五九一―三六五三

*市営地下鉄「センター北」駅より東に1km 徒歩十五分

バス「たまプラーザ駅南口」行き「大善寺」下車 徒歩五分

東急東横線「綱島」駅より東急バス三番のりば「勝田折返所」または「センター南駅」「江田駅」行「宮ノ下」下車 徒歩十分

元この地に小庵があつて、弘治年中禅僧の端蔵王が当所に留錫し、鎌倉から慈覚大師作の阿弥陀像を招来し復興。再度荒廃したのを大阿善達上人が中興した。彼は天和元年九月の示寂なので中興はそれ以前と思われる。したがって善達上人は浄土宗になつてからの開山であつたと思われる。江戸末期には六間に七間半の本堂（南向）、左の方には太子堂と観音堂（二間に三間）があつた。平成十一年十一月に鐘楼を再建。梵鐘は、人間国宝香取正彦の後継者で重要文化財技能者、平和の鐘作者鍋田力の作である。半鐘も同じ。平成二十三年七月に檀信徒会館を落慶。

ご 詠 歌

つみとがも

あしたのつゆと

きえうせよ

たまのうてなに

わがみだにさえ



（第32番 大善寺）